

建設発生土マッチングシステムを用いて情報交換し、建設発生土の有効利用を図りましょう。 このシステムは、みなさまに情報登録されることで成り立ちます。

## このシステムで出来ること



## システム運用の役割

区分	主体	役割
シフテム利田孝	国・県・市町村等の 工事監督員	システムを利用し、建設発生 土の利用促進を図ります
システム作り用名	建設発生土対策協議会	システムに登録されたデータ をもとに情報交換を行います (協議会を運営)
システム運営者	鳥取県建設技術センター	システムの運営、登録データ の点検を行います
システム運営管理者	鳥取県技術企画課	システムの運用方法等を決定 します

監督員の作業スケジュール

#### 監督員の作業手順

	初回のみ	発注見通し登録時 起工設計時	工事施工中 工期変更時	
登録内容	ユーザー登録	工事内容(発生土、不足 土)の登録	土量・発生時期・工期等 の条件変更登録	
監督員作業	_	0	0	

交渉~募集終了時	流用成立時	最終設計変更時	工期満了時	引継ぎ時
交渉中、成立済、募 集終了の条件変更 登録	マッチング情報の 登録	マッチング情報の 更新	設定工期により自 動で非表示	工事情報(登録情 報)の更新
0	0	0		0

流用が成立した場合:成立済・一部成立 流用が成立しなかった場合:募集終了

※工事情報は削除しないでください

システムの画面構成・概要(ログイン後)



## 【運用方法】

- 1ユーザ登録
  - ・最初に建設発生土対策協議会からお知らせするURLにアクセスし、
    「新しいアカウントを作成する」からユーザ登録を行ってください
  - ・ 登録の際、メールアドレスの入力を求められるので、
    通知を受け取ることができるメールアドレスを入力してください

※必要に応じ所属のメールアドレスを登録することも可能ですが同じメールアドレス で登録された工事はマッチングの通知がきません

 ユーザーは、全ての登録工事の情報を 閲覧できますが、データ修正は自身が 登録した工事しか実行できません

	鳥取県	
コグインID (.	メールアドレス)	
		-
		1
パスワード		
		1
	ログイン	
		19
	バスワードを忘れた方はこちら	
建設発生土マ	ッチングシステムは初めてご利用ですか?	
		-

システムについてのお問い合わせはこちら



### 2 発生土・不足土の情報登録

- 建設発生土対策協議会から工事登録依頼があった際に、工事情報を登録してください
  毎年度末に登録依頼があります = 年度当初には当該年度予定工事が登録済み
- ①年度途中で新規に工事が発生した場合は、追加して新規登録を、
  ②土量・時期等の条件変更が生じた場合は、内容の変更登録をお願いします。
- ・ 登録は、工事1件ごとに行います。

1 [自分の工事] をクリックします。					
建設発生土マッチン	グシステム		-R#6147 1888#61		
	土が出る工事	土が欲しい工事	中間処理場	0	
2 [新規登録] →	2 [新規登録] → [工事情報] をクリックします。				
建設発生土マッチン	グシステム		一覧から探す 地図から!		
	自分の工事情報一覧			+ \$1928	
	土が出る工事	土が欲しい工事	中間処理場	2	
		•			
	新規登録		×		
	- 1988	, <b>¢=(3)</b> *	>		
まずは工事を登録し、マッチ候補を探してみましょう。					



## 2発生土・不足土の情報登録 ・・・ 登録画面その1





2発生土・不足土の情報登録 ・・・ 登録画面その2(つづき)





- 3発生土(不足土)情報の修正
- ・ 登録データに変更が生じたときは、随時データ・ステータスを修正してください

ステータス変更画面	工事間利用の決定状況 <u>必須</u> 	
	募集中        交渉中        成立済        募集終了	の決定状況は募集中のままとし、以下をチェックのうえ必要な項目を

### 4 マッチング結果の登録

- ・全ての発生土(不足土)の搬出(搬入)先が決定したら、マッチング情報(日付、工事名)
  <u>を登録</u>(3件まで登録可)し、ステータスを「成立済」「一部成立」に変更</u>してください (搬出・搬入それぞれの工事で登録が必要)
   (登録が3件を超える場合は補足説明欄に追加記載してください)
- ・処分場に搬出する場合も同様に登録し、成立済み情報を入力してください (センター処分場、民間受入地を問わない)

### 5 ユーザの変更

 ・ 登録ユーザ(工事の担当者)を変更したい場合は、各自、メニュー画面から登録してい る工事情報を出力のうえ、変更先のメールアドレスを入力し、再度メニュー画面から
 工事情報の変更登録を行ってください
 ※変更先メールアドレスがユーザ登録されている必要があります



・ 異動があった場合は自身の所属情報を更新してください

# 【運用上の留意点】

- 1 搬出·搬入期間
- ・ 発生土(不足土)情報は四半期ごとに分割せず、開始から終了までの全体土量を登録
  備考欄に四半期ごとの情報を記載(例)第1四半期:0m3 第2四半期:100m3 第3四半期:100m3 第4四半期:200m3)

### 2 土質区分

・ 搬出・搬入とも次の土質区分で分類

システムへ入力する土質区分	積算上の土質区分(発生土)	積算上の土質区分(不足土)
砂·礫等(第1種建設発生土)	土砂(岩塊・玉石混り土含む)、破砕岩(軟岩・硬岩)	路床、路体、用地造成、その他
砂質·礫質土等(第2種建設発生土)	純砂	
粘土等(第3種建設発生土)	シルト・粘土	
軟弱な粘性土等(第4種建設発生土)	田んぼの表土のようなレキ質土を含まない土	
建設汚泥		
泥土(建設汚泥を含まない)		
その他	その他	
不明·未定		

#### 3 マッチング条件

- ・ 搬出・搬入双方の工事で「期間」と「土質区分」が一致するものをマッチング
- 1つの工事で登録できるのは2つの土質区分であるため、最も多い土質区分を登録(3つ以上の土質が 発生する場合は備考欄に全ての土質区分を記載)

#### 4 ステータス管理

・ 次の時点においてステータスを変更
 【募集中】発注見通し登録時・起工設計時 【交渉中】流用交渉時【一部成立】一部の搬出(搬入)先決定時
 【成立済】全ての搬出(搬入)先決定時【募集終了】工事終了時点 ※工事情報の削除はしないでください